

秋の交通安全県民運動

平成28年9月21日(水)~30日(金)

9月30日は
交通事故死
ゼロを
目指す日です!

自動車は夕暮れ時には
早めに点灯しよう!

歩行者は
夕暮れや夜間時には
明るい服装で
反射材を着けよう!!



交通安全

統一行動日

平成28年9月21日(水)
「一斉街頭活動日」

各機関・団体が、
交差点等の街頭で
一斉に交通安全
啓発活動や交通
安全指導を行う日



9月は「高齢者交通安全推進月間」です!

高齢者の交通事故死者が増加しています。

平成28年中に発生した
高齢者の交通事故死者数 **20人** 〔昨年同期比 +8人
8月15日現在〕

歩行者の方は、外出時は明るい服装で反射材を身に着けま
しょう。

運転者の方は、運転に不安を感じたら、免許返納をお考え
ください。免許を自主返納することでコミュニ
ティバスの無料乗車券やタクシーの運賃割引、
事業者からのサービスが受けられます。



運動の重点と取組み

1 子どもと高齢者の交通事故防止

運転者

高齢歩行者等（高齢歩行者・電動車いす利用者、高齢自転車利用者）、および高齢運転者標識を表示した車を見かけた時は、減速、徐行するなど、高齢者に配慮した思いやりのある運転に心がけましょう。

高齢者

高齢運転者は、加齢に伴う身体の機能および運転技能の変化を認識し、その能力に応じた運転に心がけるほか、70歳以上の高齢運転者は、高齢運転者標識の表示に努めましょう。



2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

運転者

夕暮れ時には自動車の前照灯を早めに点灯するほか、夜間のハイビーム実践運動またはスピードダウンの励行により、交通事故防止に努めましょう。

家庭・地域・職場

夕暮れ時や夜間に外出するときには、運転手から確認しやすいよう明るい服装や反射材用品を着用するとともに、基本的なルールを守り正しい交通行動を実践しましょう。



3 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい使い方の徹底

運転者

車に乗る時は、後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを正しく着用しましょう。

家庭・地域・職場

シートベルトの正しい装着方法やチャイルドシート本体の確実な取り付け方法等について話し合い、正しい使用を習慣づけましょう。



4 飲酒運転の根絶

運転者

飲酒運転者に対する刑事処分や行政処分が大幅強化された意味を十分認識し、酒気を帯びた状態で車両等の運転をしないようにしましょう。

家庭・地域・職場

飲酒運転の悪質性・危険性について、交通事故の悲惨さを訴えて理解を促すなど意識改革を推進し、飲酒運転を許さない環境づくりに努めましょう。



5 若者運転者（16歳～24歳）対策の推進

運転者

運転経験の浅い運転者は、自分の運転技能を過信して、スピード超過の傾向があるため、安全速度を遵守し、安全運転に努めましょう。

家庭・地域・職場

自動車運転免許証取得前や運転経験の浅い若者を対象に、学校や事業所等と連携し、出前型の交通安全教育による交通安全意識の高揚を図りましょう。



6 交通安全新3S (Save Silver, Save Child, Slow Down) 2アクションの励行

● Save Silver (高齢者事故の防止)

高齢歩行者が、夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい服装や反射材用品等を着用するなど、運転者から見えるように努めましょう。

● Save Child (子どもの事故抑止)

運転者は子どもの飛び出しや急な進路変更等にも対応できるよう、子どもを見かけたときはその動きを十分に確認しましょう。

● Slow Down (ゆとりある速度での運転)

運転者は、道路の状況に応じたゆとりある速度での運転を励行しましょう。

● 交通事故が起きにくい環境づくり

「従業員の安全教育」、「家族への呼びかけ」、「地域での交通啓発活動」などの交通安全活動を職場ぐるみで推進することにより、交通事故のない「安全で安心な福井」の実現を目指しましょう。

● クルマに頼り過ぎない社会づくり

通勤・通学等での過度なクルマの利用を見直し、交響交通機関への転換を図るため、カーセーブ運動を促進しましょう。

